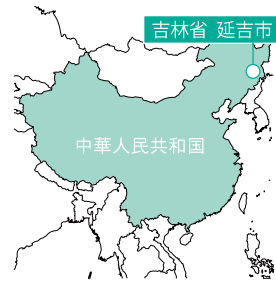
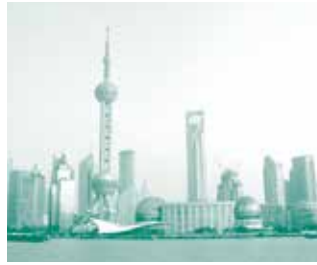


鳥取県 海外研修員 県費留学生の 紹介



鳥取県では、交流している国や地域から、毎年、研修員や県費留学生を受け入れています。今号では、中国・吉林省から来日した研修員をご紹介します。



自治体職員協力交流研修員

ハン リーフア
韓麗花さん

中国吉林省延吉市出身

私は中国吉林省延吉市人民政府外事弁公室の職員で、昨年5月20日に日本に来ました。日本語は大学で4年間勉強しましたが、今回は初めての海外研修で、日本にも初めて来ました。日本で名刺交換するときうれしいのは、「韓さんの名前はきれいですね。美しい花という意味ですね。」と言われることです。父の娘でよかったと思います。(父が名づけてくれました。)

鳥取県は魅力のある県です。雨や雪が多いですが、気温と風が優しいです。安心安全な野菜と果物が食べられ、色々と雰囲気の違い温泉に入れ、澄んだ空気と水が飲めて、つるつる肌美人が生まれる良い所です。おいしい海鮮料理も堪能できます。

鳥取県ではいろいろな体験をしました。昨年7月には鳥取砂丘で、皆さんと一緒に除草作業をしました。その日は朝から雨が降り続き、服が濡れましたが、帰ろうとする人は一人もいませんでした。汗をか

きながらスコップを持っている人が穴を掘り、自分は草を抜くという共同作業をしました。あっという間にきれいになった鳥取砂丘といっぱいになった草袋を見て、達成感が得られ、うれしかったです。

11月には米子市で国際マンガサミットにスタッフとして参加しました。私は中国ブースで河北省や吉林省と鳥取県の交流事業を紹介したり、展示品などについて説明したりしました。展示品の中でお客さんが一番関心を持ったのは、紙がなかった時代の竹簡に書かれた「孫子兵法」でした。中国ゴマも人気でした。お客さんは雑技団の演技を見たことがあるようで、簡単だと思って試されましたが、空回りしたり、ひもがもつれたり……。うまくできなくても、これも体験と思って楽しんでもらいました。

3月には研修を終え国へ帰りますが、「鳥取県はいいところですよ。」ということをご郷の皆に伝えたいです。そして、ここで勉強した知識や体験を生かして、日本と中国の良い架け橋となれるよう頑張ります!



鳥取県JICAデスクよりお知らせ

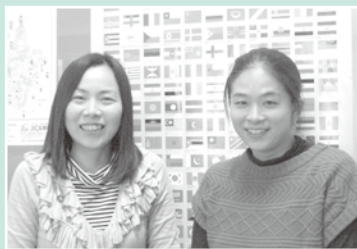
「退任、着任のごあいさつ」

退任あいさつ 森木 由加里 (写真左)

青年海外協力隊を経験した後、ふるさと鳥取でJICAデスクに着任したことを、昨日の事のように思い出します。着任した時は、期待とともに不安もいっぱい業務に取り組んでいましたが、地域の方々との関係が広がるにつれ、自信を持って自分らしく楽しめるようになりました。JICAの窓口として県内全域を1人でカバーしましたが、みなさんの協力なしでは3年間の業務をスムーズに行えなかったと振り返って思います。

現場のニーズを把握し自分に何ができるのかを考え、支持・理解・共感していただき、まわりを巻き込んでいくことの大切さを忘れず、走り抜けた3年間。色々ご迷惑をお掛けしたこともあったと思いますが、本当に温かく地域に見守られ幸せでした。また、少しでも自分の体験談をお話することで、国際協力のきっかけの1歩を伝えることができたのではないかと感じてます。

3年間お世話になりました。ありがとうございました。これからも引き続きJICAデスクをよろしく願います。



着任あいさつ 浅野 由嘉 (写真右)

2月よりJICAデスクに配属となりました。2007年3月から2年間協力隊員としてモロッコに赴任、サハラ砂漠近くの村で、幼稚園での指導補助や、女性の地位向上のため伝統手芸をモチーフにした土産物を製作及び販売し、現金収入を得る活動等を行っていました。全く初めての地での生活は不安もありましたが、地域の住民の支えで解消されました。また積極的にコミュニティーに関わっていくことで、信頼関係も生まれ、その結果、実りある活動成果を残すことができたのではないかと考えています。

この度のJICAデスク配属にあたり、その思いは同じです。大阪出身の私にとって鳥取県は新たな場所となりますが、地域の皆さんに支えられていることを忘れず、つながりを大切にしながら業務に努めたいと思います。

鳥取県の国際協力事業の推進に、一助となれば幸いです。国際協力についてどんなさ細なことでも構いません。ご質問や興味がありましたら、お気軽にご連絡ください。

どうぞよろしくお願いいたします。

■ お問い合わせ

鳥取県JICAデスク (浅野 由嘉) TEL. (0857) 31-5951 (鳥取県国際交流財団本所内)

E-mail jicadpd-desk-tottoriken@jica.go.jp

※JICA: 独立行政法人国際協力機構



台湾第3の都市・台中市にお住まいの石上さんより、ご寄稿いただきました。

台中市にある石岡区と三朝町は、平成19年に交流促進協定を締結し、毎年交流を続けています。台中市は年平均温度が23度と四季を通じて温暖な気候に恵まれ、周囲を山に囲まれているという地理的条件から台風の被害にあわないので、台湾人が住みたい都市NO.1として知られています。

※台中公園 湖心亭

台湾
台中市

海外レポート

Report from the Kingdom of Taiwan



台湾人が一番住みたい都市・台中市から 石上 光 さん（鳥取市出身）

高校時代に台湾人と知り合ったことがきっかけで、ネットで台湾のことを調べたら楽しそうな所だなと思い、4年前20歳の時から台中市に住み始めました。それまでも一人で何回か来たので、不安はなかったのですが、まず最初の障害が台湾語でした。同居するおばあさんと、台湾語がしゃべれないと会話ができません。最初のうちは、「分からないのに、うなずくんじゃないよ!」とか言われたりして、泣きそうでした(笑)。今では台湾語のドラマも字幕を見ず、理解できるようになりました!

台湾で生活していて便利だと思うのが、屋台や市場がたくさんあることです。屋台は通りの至るところにあって、安くておいしいです。市場では自分の欲しい分だけ買え、値切れるし、何でもそろっています。そして台湾といえば夜市!いつでもB級グルメが楽しめ、服飾、雑貨など何でも手に入ります。昔から開かれている伝統夜市でなければ、普通の夜市は毎日やっているのだから、家族や友達ともよく行きます。また、24時間空いているカフェや書店もあります。逆に、車が優先、信号無視など交通マナーが悪い、トイレトペーパーは付属のゴミ箱に捨てるというのが、初めて台湾に来た人にとってはびっくりすることかもしれません

さて、先月2月10日は、台湾では旧正月(春節)でした。特に大晦日は一番大切な日で、朝は天の神様を拝み、午後にご先祖さまと神様にお供え物をして拝みます。そして大掃除をした後で、玄関や窓に「春聯(しゅんれん)・縁起の良い言葉を書いた赤い紙」を貼ります。福と春は上下反対にして貼ります(福到春到: 到{来る}と倒{上下反対}が同じ発音なので)。夜は家族全員

が集まって食事をします。食事が終わると、待ちに待ったお年玉です。お札は銀行に行って新しい100元札に替えておきます。台湾では会社員の人も親にあげたりします。子供がお年玉をもらうと、寝る時は枕の下におき、翌日の元旦まで身につけます。元旦は、近所や親戚を訪問して新年のあいさつをします。他にもいろいろとときりがあり、それはそれで楽しみもたくさんあるのですが、あまりに多すぎるので、ここまでにします(笑)。

台湾に興味がある人は一度訪れてみてください!食べ物はいいし安いし、いろいろな種類のフルーツも食べられます。本当にいいところですよ。



紅包(日本語のお年玉)を入れる袋



夕方から夜中まで開かれる夜市

日本語クラス 第I期 開講のお知らせ

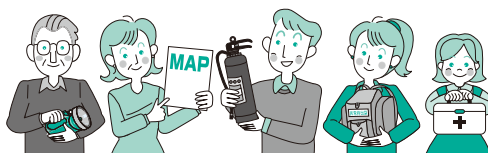
県内在住の外国出身者が、日常生活に役立つ日本語を楽しく一緒に学べるクラスです。講師と日本語ボランティアが協力してみなさんの学習をサポートします。お問い合わせの、またお近くにお住まいの外国出身の方々には是非ご紹介ください。

第1期 平成25年度 4月～8月

- 受講料/無料(ただし、クラスによっては別途テキスト代が必要)
- 問合せ/公益財団法人鳥取県国際交流財団 各事務所(連絡先は最後のページをご覧ください。)

	東部(本所)	中部(倉吉事務所)	西部(米子事務所)
日時	4/14～8/4の日曜日(計17回) ゼロ0クラス(基礎導入) 10:00～11:00 A①クラス(基礎) 11:00～12:30 A②クラス(基礎) 13:00～14:30 Bクラス(初級・生活漢字) 13:00～14:30 Cクラス(中級) 14:40～16:10	4/17～7/17の水曜日(計14回) 基礎クラス 13:30～15:00 会話クラス 13:30～15:00 (生活漢字コース・生活文法コース)	4/14～7/28の日曜日(計13回) 初級クラス 10:15～11:45 中級クラス 10:15～11:45 ※5/5、5/26、7/7 はお休み
会場	ゼロ0・A①クラス 財団本所 (鳥取市湖山町西4-110-5) A②・B・Cクラス さざんか会館 (鳥取市富安2-104) 高齢者福祉センター	鳥取県中部総合事務所別館 「会議室」「相談室1、2」 (倉吉市東蔵城町2) ※詳細はお問い合わせください。	米子コンベンションセンター「会議室」 (米子市末広町294) ※詳細はお問い合わせください

日本語ボランティアとして支援していただける方も随時募集しています。関心をお持ちの方は、お気軽に各事務所までお問い合わせください。(クラスで学習者と同じテーブルにつき、練習や会話の補佐的な説明役、相手役をお願いします)



Page 2 **Release of Easy Japanese Disaster Preparation Handbook & Disaster Wallet Card**
 —Available Free of Charge by Request—Contact Us to Get Yours—

In the event of an earthquake, tsunami, typhoon or other disaster, information such as Earthquake Early Warning (緊急地震速報 kinkyu jishin sokuho), radio communications for disaster prevention and administration (防災行政無線 bosai gyosei musen), and evacuation instructions (避難指示 hinan shiji) will be broadcast in Japanese. These broadcasts will contain many specific terms and vocabulary not used in ordinary conversation, leaving many people uneasy for lack of comprehension making it impossible to act in accordance with the situation. Being armed with the appropriate knowledge will help to minimize catastrophe and ensure that optimum actions are taken in the event of an emergency. The Easy Japanese Disaster Preparation Handbook and Disaster Wallet Card are designed to provide that essential foreknowledge and preparation.

With the knowledge and information in this handbook, you will be ready to protect yourself and your family when disaster strikes. Anyone can start preparing for disaster prevention right now. Do you know where the nearest emergency shelter (避難所 hinanjo) in your area is? Do you know the location of sufficiently high ground to which you should flee in the event of a tsunami? It is best to acquaint yourself with shelter information boards in your area and check them regularly. You should also contact your relatives and friends and make arrangements for making emergency contact in the event that telephone and other communication services are suspended. Personal information and emergency notes can be recorded in the Handbook so that essential information is at hand when you need it.

In addition to natural disasters, the Disaster Wallet card may also come in handy in the case of sudden illness or accident, with emergency contact and other important information readily available. The card also contains key words and phrases to facilitate communication with those around you in the event of a catastrophe. Be sure to use the disaster memo area in the same way as that of the Handbook. Disaster may strike at any time. Prepare yourself as best you can.

- 緊急地震速報 Announcement that a disaster has occurred, displayed on television in the case of earthquake. Area mail will also be distributed to the mobile telephones of all those living in the affected area.
- 防災 Preparedness for outbreak of disaster.
- 防災行政無線 Announcement from local municipal office. Music is broadcast from the point of this transmission every day at noon and five or six o' clock.
- 避難指示 Municipal offices provide information on safe areas to which to evacuate in the event of a disaster. Information on danger will be provided.

Page 3 **Dispatch On Call! Community Volunteer Interpreters**

TPIEF dispatches volunteer interpreters on demand for language support at day nurseries, schools, and municipal and government locations, and bears the cost of interpreter travel and other expenses. Since September of this year, we send volunteers to preschools, the Passport Center, locations of consultation regarding visa status, and Hello Work.

If you have a problem you think might benefit from the help of one of our interpreters, please contact us without delay—we will do our utmost to meet your needs.

If you know someone in need of language support, feel free to direct them to TPIEF. The form for interpreter dispatch request is available for download from our web site at http://www.torisakyu.or.jp/index_en.php (English) , <http://www.torisakyu.or.jp/?id=76> (Tagalog)

Page 7 **First-Term Japanese Language Classes (April through August)**

TPIEF provides prefectural residents from overseas with the chance to learn the essentials of the Japanese language for daily life in an enjoyable way. Continuing and returning students are also welcome to join these classes at any time.

- Fees None (some classes may require purchase of textbook)
- Inquiries TPIEF Head Office (see separate page for contact details)

	East (Head Office)	Central (Kurayoshi Office)	West (Yonago Office)
When	Sundays 4/14 - 8/4 (total 17)	Wednesdays 4/17 -7/17 (total 14)	Sundays 4/14 – 7/28 (total 13)
	0 Class (Fundamentals) 10:00~11:00 A①Class (Basic) 11:00~12:30 A②Class (Basic) 13:00~14:30 B Class (Elementary・kanji) 13:00~14:30 C Class (Intermediate) 14:40~16:10	Basic Class 13:30~15:00 Conversation Class 13:30~15:00 (Essential Kanji and Essential Grammar Courses)	Elementary Class 10:15~11:45 Intermediate Class 10:15~11:45 ※No class on 5/5, 5/26, or 7/7
Where	0・A①Classes TPIEF Head Office (4-110-5 Koyama-cho Nishi, Tottori City) A②・B・C Classes Sazanka Kaikan(2-104 Tomiyasu, Tottori)	Tottori Prefectural General Offices Annex Conference Room and Meeting Rooms 1 and 2 (2 Higashi Izuki-cho, Kurayoshi City) ※Inquire for details.	Yonago Convention Center Conference Room (294 Suehiro-cho, Yonago City) ※Inquire for details.



Page 2 财团发行了「浅显易懂的日语版防灾手册」・「灾害时携带卡」

如果有需求的话, 请和财团联系, 财团免费发放, 邮寄。

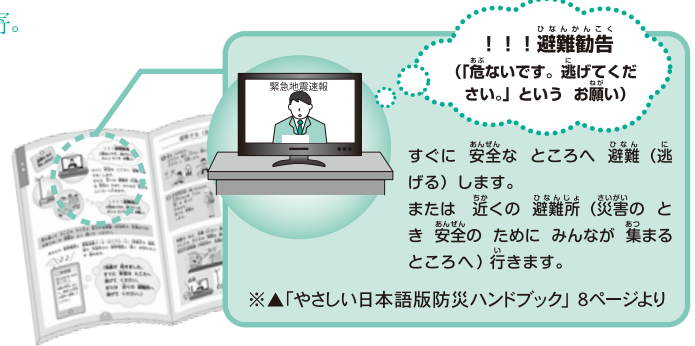
在日本发生地震、海啸、台风等灾害时, 会通过「紧急(さんきゅう)地震(じしん)速報(そくほう)」、「防災(ぼうさい)行政(ぎょうせい)無線(むせん)」而发布「避難(ひなん)指示(しじ)」。这些信息都是用日语通过电视、广播来传播的。这些信息中, 有些是日常生活中不常听的有关灾害的专业术语, 部分人由于不能理解这些专业术语而感到不安以及不能采取适当措施。可是当你掌握一些有关灾害的知识后, 万一遇到什么灾害时就会有一定的心理准备, 为此, 财团制作了「浅显易懂的日语版防灾手册」・「灾害时携带卡」。

防灾手册里介绍了有关灾害时的一些预备知识以及遇到危险时怎样保护自己 and 家人的安全。对于防灾任何人都可预先做好准备工作, 离你家最近的「避难所」在什么地方你知道吗? 发生海啸时要往高的地方跑, 你家周围、工作单位往什么地方跑比较安全, 平时有必要预先将避难所的介绍板看清楚明白了, 另外, 一旦有灾害时, 电话就不通了, 这时你怎样和家人和朋友联络都有必要事先商定一下, 手册里有记入你个人信息的地方, 一旦有灾害时是很重要的信息, 请事先记入为好。

携带卡不光是灾害时用, 当有急病以及遇到交通事故等紧急关头时也可使用, 因为卡片上写有紧急联络处, 一直带在身边比较妥当, 还有当灾害发生时, 卡片记载有可将你的意愿传达给日本人的会话文, 你可以用手比划着和他人沟通, 与防灾手册一样也附有「灾害メモ」。也请你记入。

灾害是突发性的, 从现在起希望你做好防灾的预备工作。

「紧急(さんきゅう)地震(じしん)速報(そくほう)」… 发生地震时电视的画面将有表示。对发生地震地域的人们通过手机发送「地域性伊妹儿」。
「防災(ぼうさい)行政(ぎょうせい)無線(むせん)」… 是市役所和街道办事处通知。每天通过无线广播在中午和傍晚5点或者6点有音乐放送。
「避難(ひなん)指示(しじ)」… 灾害时, 市役所和街道办事处等机关将发出避难通知。比如「很危险, 请尽快逃离」之类的紧急通知。



Page 3 陆续派遣中! 「社会生活翻译义工」

当你在行政机关、保育园和学校等办理手续需要语言协助沟通翻译时, 本财团可派遣社会生活翻译义工到现场协助你办理相关事宜。(义工所需的交通费费用由财团负担)。此制度自去年9月份实行以来已派遣协助的有保育园、护照中心、在留资格咨询、职业介绍所等。

「如果这时有翻译的人在的话就好了…」像这时候请与我们商量。我们会根据依赖内容酌情尽可能地为你服务。

如果您周围人中也有需要此项服务的人士时, 也请你将此派遣制度告知给他。

※派遣依赖的申请表可从财团HP下载。

http://www.torisakyu.or.jp/index_zh.php (中国語版)

Page 7 「日语学习班<第I期>」开讲通知 4月~8月

县内在住的外国出身者们, 这是一个对于可帮助你在日常生活上所使用到的日语学习班。在这里有讲师和日语义工帮助你学习。如有想要继续加强学习日语的朋友、从什么开始也都可以…谁也都可以参加。

- 听讲费用 免费 (但是, 依班级的不同、会需缴付讲义费用)
- 询问 公益财团法人鸟取县国际交流财团各个事务所 (连络处请参考最后一页。)

	东部 (总所)	中部 (仓吉事务所)	西部 (米子事务所)
日時	4/14~8/4的星期日 (合计17次) 0 班级 (基础导入) 10:00~11:00 A① 班级 (基础) 11:00~12:30 A② 班级 (基础) 13:00~14:30 B 班级 (初級・生活汉字) 13:00~14:30 C 班级 (中級) 14:40~16:10	4/17~7/17的星期三 (合计14次) 基础班级 13:30~15:00 会话班级 13:30~15:00 (生活汉字班级・生活语法班级)	4/14~7/28的星期日 (合计13次) 初級班级 10:15~11:45 中級班级 10:15~11:45 ※5/5, 5/26, 7/7 休假
場所	0・A① 班级 鳥取県国際交流財団財団总所 (鳥取市湖山町西4-110-5) B・C 班级 さざんか会馆 (鳥取市富安2-104)	中部总合事务所 分馆 「会议室」「相谈室1・2」 (仓吉市东严城町2) ※详细内容请询问仓吉事务所	米子コンベンションセンター「会议室」 (米子市末広町294) ※详细内容请询问仓吉事务所

当財団では、県民の皆様の幅広い支援・参加を得て、皆様とともに県民参加型の国際交流事業を進めていくため、趣旨に賛同して下さる賛助会員を広く募集しています。国際交流に興味はあるけど何から始めればいいのか分からないとお悩みの方も、まずは当財団の賛助会員に！きっと楽しい世界が広がるはずです。皆様のご入会をお待ちしております！！

会員特典

- ①財団情報紙「とっとり国際通信」(年4回)の送付
- ②財団図書の貸し出し増冊サービス
- ③提携飲食店、観光施設等における割引などのサービス
- ④旅行会社のバック商品等の優遇割引

※提携している飲食店、観光施設、旅行会社等とサービス内容については、ホームページに掲載しているほか、一覧表を機関誌と共に送ります。

【入会方法】

財団の各事務所で入会を受けています。また、公共施設にも申込用紙を置いてありますので、必要事項をご記入のうえ、お申し込みください。

【入会対象者と年会費】

個人会員	1口 / 2,000円
学生会員(高校生以下)	1口 / 500円
団体会員	1口 / 10,000円

※会員期間は、毎年度4月1日から翌年の3月31日までです。※途中入会の場合、年会費は入会月に合わせて割引になります。

お知らせ 無料で配布、郵送します！

- 外国人のための初めての防災ハンドブック(やさしい日本語版)
- 災害時携帯カード

お気軽に各事務所までお問い合わせください



新着図書情報

【一般図書】

本所	<ul style="list-style-type: none"> ●エンジェルフライト 国際霊柩送還士 (佐々 淳子 著) ●アジアで働く -自分を活かす・キャリアが広がる- (九門 崇 著) ●世界の鍋 いつもと違うごちそうレシピ厳選29 (服部 直美 著)
倉吉事務所	<ul style="list-style-type: none"> ●新「ことば」の課外授業 (西江 雅之 著) ●蛙鳴(あめい) <日本語版/中文版> (莫 言 著) ●天然染料ヘナで彩るボディアート -メヘンディ デザイン ブック-
米子事務所	<ul style="list-style-type: none"> ●絶望は私を鍛え、希望は私を動かす (朴 権恵(パク・クネ)自叙伝) ●移民の宴 -日本に移り住んだ外国人の不思議な食生活- (高野 秀行 著) ●ソウルで新婚生活 (たがみ ようこ 著)

【日本語教育関連図書】

- 日本人が気づいていないちょっとヘンな日本語 <日本語再発見BOOK>
- オタジャバ! オタクな例文で覚える上級表現&文型
- 使う順と連想マップで学ぶ漢字&語彙



おすすめ図書

「一生に一度だけの旅」シリーズ

日経ナショナルジオグラフィック社

- いつかは行きたい一生に一度だけの旅BEST500
- 続 いつかは行きたい一生に一度だけの旅BEST500
- 世界のベストシーズン&プラン
- 世界の市場めぐり
- 世界の街道を歩く BEST500
- 世界の食を愉しむ BEST500
- 世界の聖地 BEST500

写真集として見ても楽しく、また旅行先を探している方にはガイドブックとしても役立つシリーズです。



本所
Head Office / 总所

〒680-0947
鳥取市湖山町西4丁目110-5 鳥取空港国際会館1F
TEL. (0857) 31-5951 FAX. (0857) 31-5952
E-mail / tic@torisakyu.or.jp

〈利用時間〉月～金曜日 / 9:00～18:00
土・日曜日 / 9:00～17:30
(祝日・年末年始はお休みです)



倉吉事務所
Kurayoshi Office / 倉吉事務所

〒682-0802
倉吉市東巖城町2 鳥取県中部総合事務所別館
TEL. (0858) 23-5931 FAX. (0858) 23-5932
E-mail / tick@torisakyu.or.jp

〈利用時間〉月～金曜日 / 8:30～17:15
(土日・祝日・年末年始はお休みです)
臨時に閉所する場合がありますが、HPで随時お知らせします。



米子事務所
Yonago Office / 米子事務所

〒683-0043
米子市末広町294 米子コンベンションセンター1F
TEL. (0859) 34-5931 FAX. (0859) 34-5955
E-mail / ticy@torisakyu.or.jp

〈利用時間〉月～金曜日 / 9:00～17:30
土・日曜日 / 10:00～17:00
(祝日・年末年始はお休みです)

